**自主開催研修会の研修カリキュラム　地域間・産業間連携労働力確保事業（令和7年度実施分）**

**研修の概要**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者（事業体）名 |  | 記入者（担当者）名 |  |
| 研修期間 | 令和　年　月　日　～　令和　年　月　日（　日間） | 研修場所 |  |
| 講師人数および氏名 | 【　　人】 | サポート者人数および氏名 | 【　　人】 |
| 受講者人数および氏名 | 【　　人】 |
| 研修の目的と概要 |  |

※事務局より／自主開催研修の場合、研修カリキュラムは交付申請審査において重視する項目の一つです。

**研修カリキュラム（詳細）**

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 令和　年　月　日～　月　日（　日間または　時間） |
| 講師人数および氏名 | 【　　人】 |
| サポート者人数および氏名 | 【　　人】 |
| 受講者人数および氏名 | 【　　人】 |
| 種別（プルダウンで選択） | アイテムを選択してください。 | テーマ（プルダウンで選択） | アイテムを選択してください。 |
| 研修内容（具体的に） |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 令和　年　月　日～　月　日（　日間または　時間） |
| 講師人数および氏名 | 【　　人】 |
| サポート者人数および氏名 | 【　　人】 |
| 受講者人数および氏名 | 【　　人】 |
| 種別（プルダウンで選択） | アイテムを選択してください。 | テーマ（プルダウンで選択） | アイテムを選択してください。 |
| 研修内容（具体的に） |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 令和　年　月　日～　月　日（　日間または　時間） |
| 講師人数および氏名 | 【　　人】 |
| サポート者人数および氏名 | 【　　人】 |
| 受講者人数および氏名 | 【　　人】 |
| 種別（プルダウンで選択） | アイテムを選択してください。 | テーマ（プルダウンで選択） | アイテムを選択してください。 |
| 研修内容（具体的に） |  |

※必要に応じてコピー＆ペーストにより表を追加して記入してください。

**【記入例】自主開催研修会の研修カリキュラム　地域間・産業間連携労働力確保事業（令和7年度実施分）**

**研修カリキュラムの概要**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者（事業体）名 | 株式会社　全林協 | 記入者（担当者）名 | 全林　太郎 |
| 研修期間 | 令和7年6月1日　～　令和7年6月10日（9日間） | 研修場所 | 東京都千代田区永田町1-11-30（座学）東京都八王子市南浅川町地内（実技） |
| 講師人数および氏名 | 【２人】全林　一郎大森　一樹 | サポート者人数および氏名 | 【２人】全林　二郎小森　緑 |
| 受講者人数および氏名 | 【６人】森田　小枝子、植草　茂雄、ほか４人は未定 |
| 研修の目的と概要 | 異業種からの参入者が地ごしらえ作業を安全に実施できるよう、地ごしらえの安全作業に関する知識や技術を習得できる研修を実施する。講師は、座学は当社代表の全林一郎が務め、実技講師は地域内で安全講習の講師として実績豊富な大森一樹氏およびサポートとして小森緑氏を招へいする。座学は当社の会議室で行い、実技は当社の事業地で行う。座学は林業作業の基礎、安全作業の知識、熱中症対策、ハチ刺され対策、緊急時の対応など。実技は受講者の実践により、当社が実施する地ごしらえ作業（巻き落としおよび筋置き。刈り払い作業含む）について使用道具を提供して実施する。安全面と研修効果の両面を鑑み、講師１人につき受講者は３人までとする。以上を〇日間の研修によって行い、その後は経験者の班長１人に受講者３人の班編成で実際の地ごしらえ作業を行う予定である。なお当研修は、刈払機取扱作業者安全衛生教育の修了後に実施する。 |

※事務局より／自主開催研修の場合、研修カリキュラムは交付申請審査において重視する項目の一つです。

**記入例　研修カリキュラム（詳細）**

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 令和７年６月１日（3時間） |
| 講師人数および氏名 | 【１人】全林　一郎 |
| サポート者人数および氏名 |  |
| 受講者人数および氏名 | 【6人】森田　小枝子、植草　茂雄、ほか４名は未定 |
| 種別（プルダウンで選択） | **座学** | テーマ（プルダウンで選択） | **作業安全** |
| 研修内容（具体的に） | 林業作業に特有の危険と、危険を避け安全に作業を行うための必須知識を研修する。研修項目としては、林業の作業環境とリスク、作業時の安全装備と着衣、緊急連絡体制、熱中症の仕組みと対策、ハチ刺されの仕組みと対策を重点的に実施する。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 令和７年６月５日～６月６日（２日間） |
| 講師人数および氏名 | 【１人】大森　一樹 |
| サポート者人数および氏名 | 【２人】全林　二郎、小森　緑 |
| 受講者人数および氏名 | 【6人】森田　小枝子、植草　茂雄、ほか４名は未定 |
| 種別（プルダウンで選択） | **実技** | テーマ（プルダウンで選択） | **地ごしらえ** |
| 研修内容（具体的に） | 地ごしらえ作業のうち、巻き落としと筋置きの基本手順と注意点を実習する。特に、重労働を伴う作業であることから、疲れない体の使い方、道具の安全な使い方、上下作業等の禁止作業の意味や班員同士の連絡手法について、安全作業の習得を重視して実施する |